

研究班番号【06】
日本の性教育の課題

保健班: 沖本 莉子、林出すみれ、中尾 支小吏

Abstract

In recent years, the number of sex-related problems and sexual assaults has been increasing in Japan, and one of the reasons is believed to be a lack of sexual knowledge. The purpose of this study was to investigate sex education methods in foreign countries, which are considered relatively advanced, and to consider learning methods that can be added to conventional learning. The research revealed that knowledge is easier to acquire through the use of videos and other materials than through the use of textbooks. Therefore, this study concluded that learning not only through the use of conventional textbooks but also through the use of materials would lead to an improvement in the lack of sexual knowledge.

要約

近年、日本では性に関する問題や性被害の数が増加しており、その原因の一つは性に関する知識の不足だと考えられている。本研究の目的は、比較的進んでいるとされる海外の性教育方法について調べ、従来の学習に加えて実施できる学習方法を考えることである。調査によって、教科書よりも動画などの資料を使った学習のほうが知識が得やすいことがわかった。従って本研究では、従来の教科書を使った学習だけでなく資料を活用した学習を行うことが性知識不足の改善につながると結論付けられた。

1. はじめに

日本の中絶などの性に関する問題や性感染症が進行していることを知り、興味を持った。その原因の一つに知識不足があると分かった。実際に、先行研究「日本の中学校における性教育の現状と課題」橋本紀子(2011)においてイギリス、フィンランド、日本で行われた中学生を対象にした性知識調査で調査項目と方法が全く同じではないので単純な比較はできないが、両国と比べた場合、日本の子どもたちが性的健康に関する知識を十分獲得できていないことが示されている。これに対し筆者は「この原因の一つとして、現行の検定教科書では、中絶や避妊に関しては取り上げていないという点が考えられる。つまり、性教育に熱心な教員に出会った生徒以外は、学校でそれらの事項を学習する機会はほとんどないということである。」と述べている。このことから私たちは、比較的性教育が進んでいるとされる海外の性教育方法を取り入れ、学生たちが自ら性に対する+αの学習ができる方法を作り出すことができれば、性知識が増え性感染者数の減少などの日本の性問題の改善につながるのではないかと考えた。また、同時に現在の性教育についての意見を調査し、改善点を考える一助とする。

2. 研究手法

高津高校2年生10人を対象とした。

- ①事前に作成したテストを実施する。
- ②人工妊娠中絶及び避妊に関する学習を高津高校の保健の教科書（「現代高等保健体育」72～73ページ）で学習するグループと動画(NPO法人ピルコン「もしかして妊娠?」「コンドーム:上手な使い方【使う前に知っておきたいこと】」)で学習するグループの2グループに分かれて学習する。
- ③最初に受けたテストと同じテストを実施する。

また、被験者には性教育に関するアンケートも実施した。

テスト

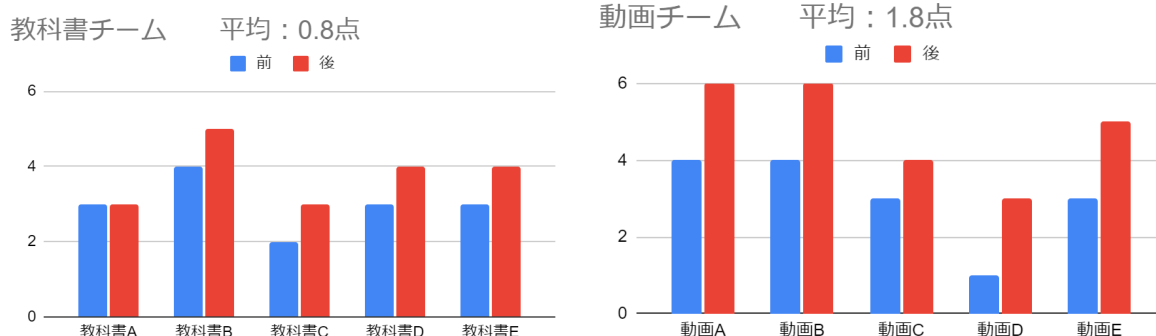
Q1	コンドームには有効期限があるorない	Q5	コンドームほどのタイミングで装着するのが正しいか。
Q2	コンドーム購入するのに年齢制限があるorない	Q6	コンドームを装着するとき一番初めにすることは。
Q3	コンドームの袋を開けるときに気を付けなければいけないことは何か	Q7	人工妊娠中絶は法律で認められているorいない
Q4	性行為をする際快適さを増すためにローションや潤滑剤の塗られたコンドームがあります。しかし市販のワセリンや油性の潤滑剤は使用してはいけません。なぜでしょう。	Q8	人工妊娠中絶は「①妊娠してから」「②出産するまで」の間の期間で「③産婦人科にいる医師」によって行われる「④医療行為」である。⑤間違いなし間違った記述をしている箇所の番号を記入してください

アンケート

Q1	何歳頃に初めて性について学びましたか？	Q4	今まで受けた性授業の中でもっと教えてほしかった内容があれば教えてください
Q2	あなたは性について話すとき恥ずかしいと思いますか？(本音で答えてくれると嬉しいです)	Q5	今回行った授業において授業方法(教科書or動画)に関して感想や気づいたことがあれば教えてください。
Q3	今まで受けた性授業の授業形式を教えてください ①教科書授業(先生が口頭で説明) ②写真、図などを示しながらの授業 ③動画授業 ④実践授業(実際の物を見たり、触れたり)		

3. 結果

それぞれのグループの得点の変化の平均は教科書チームが+0.8点、動画チームが+1.8点だった。



また、テストの際に同時に行ったアンケートにより、性教育を初めて受けた平均年齢が12.2歳であることが分かった。

4. 考察

教科書チームより動画チームの方が平均上昇点が高いことから、動画を見て学習する方が、性に関する知識を得やすく、学習に適していると考えた。また、性教育を初めて受ける年齢が他の先進国に比べて高いことがわかった。したがって、性について学び始める年齢を早めることが性被害を減少させることに繋がるのではないかと考えた。

5. 結論

今回の調査、実験から、教科書のみで学習するよりも動画を見て学習する方が知識を得やすいことがわかった。よって、動画を活用して学習することが、性に関する知識を広めることに役立つと考えた。しかし、必要な情報を正しく学習するには、動画を使うだけでなく、教科書などの情報源がはっきりしている教材も使うとより効果的なのではないかと思う。

6. 参考文献ならびに参考Webページ

・AMAZE(翻訳:NPO法人ピルコン)(2019)「コンドーム:上手な使い方【使う前に知っておきたいこと】」

<https://youtu.be/WOwBqIIFBeU> 2022/11/14

・AMAZE(翻訳:NPO法人ピルコン)(2022)「もしかして妊娠？」

<https://youtu.be/ZpSu88GKZYc> 2022/11/14